

医療福祉技術分科会

※おかげさまで、本シンポジウムは盛会のうちに終了致しました。御参加御協力戴いたみなさま、ありがとうございました。



「第14回医療福祉技術シンポジウム」(終了)

本シンポジウムは産業技術連携推進会議医療福祉技術分科会および東京都立産業技術研究センターと産業技術総合研究所が主催致しております。当分科会では、医療機器・福祉機器の開発に興味を持つ地域公設試験機関などの公的機関を中心に、臨床現場・患者・ユーザ・企業・ボランティアなど様々な領域、立場の方々の御参加を得て、医療・福祉技術の実用化・技術力の向上を目的とした情報の共有と研究連携を行っております。本シンポジウムはこれら多様な領域の方々の情報交換と交流の場として例年開催しているものです。

今回のシンポジウムでは、一般発表のほか、電気通信大学大学院情報理工学研究科の横井浩史教授による特別講演、医療機器の薬事申請に関する特設セッションを行いました。総来場者数は68名で、各講演ごとに活発な討論が行われ、盛況なシンポジウムとなりました。

またシンポジウム終了後に、東京都立産業技術研究センター本部棟の見学会を行い、こちらでも多数の方にご参加頂きました。



おかげさまで実りのあるシンポジウムとなりました。遠路より御来場頂いた方々、ご協力くださった方々に、深く感謝致します。

主催：

産業技術連携推進会議 医療福祉技術分科会 / (地独)東京都立産業技術研究センター / (独)産業技術総合研究所

開催日時：

2012年9月27日(木) 10:00～16:00 (見学会 16:10～17:10)

開催場所：

東京都立産業技術研究センター 本部 5階 講堂 (東京都江東区青海、新交通ゆりかもめ「テレコムセンター」駅前)

※入館時には入口で入館手続きをお願い致します(東京都立産業技術研究センター利用案内)。

参加費：

無料

参加資格：

どなたでも参加できます

参加申し込み：

参加者氏名、所属、住所、連絡先、見学会参加の御希望、を下記にご連絡下さい。シンポジウムは当日の申込も可能です。

問合せ先：

〒305-8566 茨城県つくば市東1-1 産総研つくば中央第6
(独)産業技術総合研究所 ヒューマンライフテクノロジー研究部門 高橋昭彦

Tel : Fax :
Email :

→[オンラインお問い合わせ](#)もご利用できます。

プログラム :

10:00~10:10	開会式
11:10~11:40	特別セッション「医療機器の薬事申請」(3件)
11:40~13:00	昼食休憩
13:00~13:10	医療福祉技術分科会活動報告
13:10~14:10	特別講演「個性適応技術を用いた運動機能の代替と回復の方法」
14:10~14:20	休憩
14:20~16:00	一般セッション(5件)
16:00	閉会
16:10~17:10	見学会

特別講演(13:10~14:10) 講演予稿(PDF)は会員の方のみ閲覧可能です。

「個性適応技術を用いた運動機能の代替と回復の方法」

- 電気通信大学大学院 情報理工学研究科 横井浩史 教授



見学会(16:10~17:10)

- 東京都立産業技術研究センター 新本部棟

特別セッション(10:10~11:40) 講演予稿(PDF)は会員の方のみ閲覧可能です。

「医療機器の薬事申請」

- 「薬事審査に重要な、医療機器安全試験；具体例から見た申請上の問題点とノウハウ」 岡野 宏 (東京都立産業技術研究センター)
- 「埼玉県産業技術総合センターにおける医療福祉技術への取り組み」 半田 隆志 (埼玉県産業技術総合センター)
- 「PMDAの概要と医療機器開発における企業、大学・公的研究機関への期待」 伊藤 敦夫 (産業技術総合研究所)

一般セッション(14:20~16:00) 講演予稿(PDF)は会員の方のみ閲覧可能です。

- 「シリコンゴムを使用した生活補助具」 多々良 哲也 (静岡県工業技術研究所)
- 「入浴介護に優しいサポートクッション」 小松 剛 (静岡県工業技術研究所)
- 「褥瘡予防クッションの開発」 石割 伸一 (富山県工業技術センター生活工学研究所)
- 「フィールド調査による保育支援現場でのニーズ抽出」 森川 善富 (産業技術総合研究所)
- 「インタラクティブ型触覚ディスプレイの大域情報取得に関する研究」 島田 茂伸 (東京都立産業技術研究センター)



ポスター

